

# 平成30年度 天龍中学校 グランドデザイン

- 生徒の願い** 生徒会スローガン  
和衷協働～学年の壁を越えて活動する～  
・少人数ならではの一体感を生かして、学年を越えた活発な意見交換ができる生徒会を目指す。  
・心一つにして力を合わせ、一つの目的に向かう。
- 保護者の願い**  
・大人数の中でも負けない力  
・自信を持って行動できる力  
・人を大切にできる心  
・困難に負けないたくましさ
- 学校長の願い**  
・きょうどう（共同・協働）とじりつ（自立・自律）の高まり  
・プラスワン（各自一つスキルアップ）

**学校教育目標**

**自主** 自ら学び自ら行う生徒  
**敬愛** 尊重し合い善を求める生徒  
**錬磨** たくましく、さわやかな生徒

- 天龍村の子ども達に願う姿**  
～教育要覧より～  
自然・人間・文化の豊かな郷土を愛し、世界に通用する人間になろう
- 地域の実態**  
・豊かな自然環境、歴史や文化の中で情緒豊かで思いやりのある天龍村。  
・全国2番目の高齢化率の中、村の活性化に向けて努力する天龍村。
- 天龍小学校 本年度の重点目標**  
よく聴き、しっかり伝えることのできる子どもの育成

本年度の重点目標（願う生徒の姿）

## ひとりになれる ひとつになれる

～ひとりになれる～

- ・自分と向き合い、見つめ直すことで自己を向上させる生徒
- ・他者に依存せず、自立して行動する生徒
- ・自ら課題を発見し、主体的にその解決に立ち向かう生徒

↔

～ひとつになれる～

- ・他者を尊重し、学び合い高め合う生徒
- ・地域とのかかわりを大切にし、地域とひとつになろうとする生徒
- ・課題解決に向かって協働的に取り組み、達成感を共有する生徒

**研究テーマ：自己の高まりを実感できる授業の創造**  
～少人数における友とのかかわりのあり方～（3年次）

## 確かな学力をつける

- 少人数を生かした授業
  - ・三観点(ねらい、めりはり、見とどけ)の質的向上
  - ・深い学びを実現する日常の授業、全校授業、連学年授業、教科横断的な授業等の実施
  - ・全校道徳で心を耕す教育
- 地域、保小中高で連携し、学びをつなぐ
  - ・目の前の生徒の姿から学び、天龍村でつけたい力を共有し、地域の力を注いで自力で学んでいく力をつける
- 細やかな個別指導
  - ・「WGT」若鮎学習相談タイムを活用して、個に応じた自主的な学習の支援をする
- ICT 機器を活用し、思考力・自己表現力を高める
  - ・生徒も ICT 機器を活用し、思考力を高め、自己を表現していく場を設けていく。

## 地域に学び、地域に貢献する

- 梅花 PROJECT を核とした天龍力の育成  
「天龍中学生としての誇りをもって梅花駅伝に関わり、地域を盛り上げよう」  
1年 集団で課題解決していく醍醐味を体感する  
2年 天龍のよさと課題に気づき、自らかかわる  
3年 自分に何ができるか考え、活動する
- 「天龍に生きる自分」をみつめるキャリア教育  
1年 職場見学 知る  
働く意義を考え、責任感を知る  
2年 職場体験学習 関わる  
相手を思う精神を体感し、働く喜びを見出す  
3年 福祉体験学習 貢献する  
天龍村の現状課題と向き合い、自分を考える。
- 主体的に活動する地域交流学习  
・三校交流・森林レボ(ハンガーPROJECT)・地域の祭
- 地域の一員として郷土にかかわる道徳教育

天龍力：地域発の豊かな学びを通して天龍村でなければつかない力（天龍村教育要覧より）

- ※自己評価**
- ・生徒による評価(7,12,3月+授業)
  - ・保護者による評価(12月)
  - ・全国学力調査、NRTの活用
  - ・PTA会長による学校関係者評価(1月)

- ※外部評価**
- ・民生委員による評価
  - ・地域住民による評価  
(授業参観、行事の時など)

- ※教育委員による評価**
- ・定例教育委員会
  - ・村内校長会
  - ・授業参観、公開授業

# 平成30年度 天龍中学校「総合的な学習の時間」計画

地域に学び、地域に貢献する ～3つの柱～

## キャリア教育

本年度より2年職場体験学習を3日間  
3年福祉体験を2日間実施します

### 「天龍に生きる自分」をみつめる

- 1年 職場見学 知る  
働く意義や責任、やりがいを考える
  - 2年 職場体験学習 関わる  
相手を思う精神を体感し、  
働く喜びを見出す
  - 3年 福祉体験学習 貢献する  
天龍村の現状課題と向き合い、  
自分を考える
- 先輩の話聞く(キャリア教育講演会)  
高校生や高校の先生、社会人の方  
から進路についての話を聞く
- 進路適性調査  
自分の新たな面を知る

## 梅花 PROJECT

2010年スタート。「食」村の特産物を使い、  
製品化して、梅花駅伝で販売したりおもてな  
しをしたりする。「走」梅花駅伝出場に向けて、  
毎週、全校で走ります。

### 天龍力の育成

天龍中学生としての誇りをもって梅花  
駅伝に関わり、地域を盛り上げよう

- 1年 集団で課題解決していく醍醐味を  
体感する 知る
- 2年 天龍のよさと課題に気づき、  
自ら関わる 関わる
- 3年 自分に何ができるか考え、  
活動する 貢献する

#### 「食」

- 茶摘み ⇒ 「若鮎茶」袋詰め
- 梅の収穫 ⇒ 梅ジャム・梅漬け
- 製品試作 ⇒ 製品づくり

#### 「発信」

- 俳句・短歌(国語)
- チラシ・看板制作

#### 「走」

- 若鮎タイム(木・金曜日)
- 駅伝試走

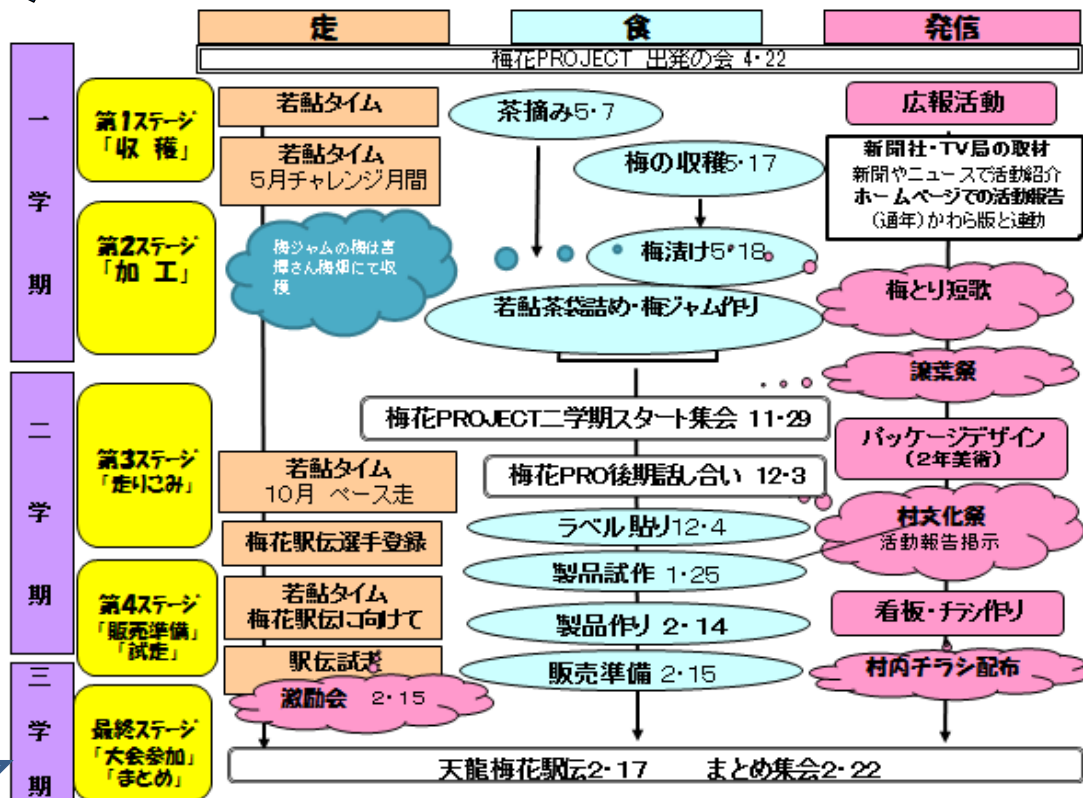
## 地域交流学習

個人、クラス、生徒会、全校で  
主体的・対話的に学びます。

### 主体的に活動する

- 三校交流(7月 11月)  
～生徒会交流 合唱交流～
- 百人一首大会(1月)
- 盆踊り講習会(小・中合同)
- 天龍村運動会(保・小・中・  
どんぐり学園合同)
- 譲葉祭 ふれあい講座
- 森林レボリューション
- 満島神社例大祭
- 郡音・郡展
- 昇龍祭り・村文化祭
- 国際平和学習(村内史跡)
- ※天龍村教育委員会主催  
海外研修(グアム研修)  
2年に1回実施

### 梅花 PROJECT スケジュール



ひとりになれる

学校教育目標・願う生徒の姿

ひとつになれる

自主 自ら学び自ら行う生徒

敬愛 尊重し合い善を求める生徒

錬磨 たくましく、さわやかな生徒